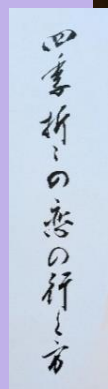
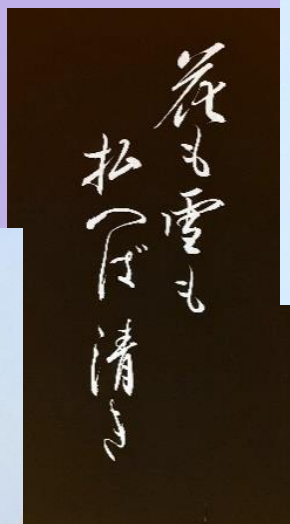


書と舞の世界



二〇二五年 九月六日(出) 十三時半開演 開場十三時
サローネ・フォンタナ 前売五千円、当日六千円

主催／近藤朱鳳(書道)・古澤侑峯(舞道)

協力／一般社団法人伝統文化創造推進機構



書道作品出品者

(あいうえお順)

犬飼健瑞 大嶋祥誉 大塚織枝 北島美江
古賀真子 後藤醍醐 関口栄治

演目

春「菜の葉」

胸に抱く、初恋の淡い夢。

夏「小簾の外」

ふとした出会いから始まる
恋の道のり

秋「千鳥」

島にとり残され、去り行く船の恋人に
向って泣き叫ぶ娘、千鳥。

冬「雪」

唯一人降りしきる雪の山道を迎える女人。
振り返ると、山の端には茜色の雲が、
先程までの恋の残り香のように…。

天井が高く、趣深いサローネフォンタナ。

『この素晴らしいお部屋で、是非ご一緒に…』
と、同時に思い立ちまして、日も迫る中ではござ
いしましたが、開催の運びとなりました。

フォトグラフィアーの田中丸様も素晴らしい作品を
ご展示下さいます。その藝術写真がオーラを放つ
サロンで、季節のいろどりを筆の動きに乗せて出
来上がった数々の書と、様々な恋に翻弄される女
性達に思いを寄せて舞う、その余韻がサロンの中
に充滿し響き合って、空間を変容させる瞬間。
この初めての試みを、是非ともお楽しみ頂きたい
と願いつつ、当日、会場にて、お待ち申し上げて
おります。

近藤朱鳳 古澤侑峯

田中丸

フォトグラフィアー。

2025年パリにてデビュー。

富士山や太陽の写真を、伊勢和紙
はじめ日本各地の和紙に載せ発表

三重県松坂在住。

近藤朱鳳プロフィール

朱鳳のルーツは江戸時代、第十四代征夷大将軍徳川
家茂に儒学や書道を教えていた近藤雀山である。
儒学・書道のみならずあらゆる芸術文化に精通し、
江戸幕府崩壊後、今の静岡県富士宮市に芙蓉学塾を
開き、多くの優れた人材を輩出した。妻の君子は明
治天皇の妃、昭憲皇太后の和歌の師でもあった。
雀山の曾孫の近藤露石は朱鳳の父で伝統書家。朱鳳
は露石に学び伝統書を継承、研鑽を重ね、日本のみ
ならず中国やUSAなどでも活躍。国際芸術親善大
使 中国書法芸術院認定国際芸術親善大使 嵯峨天皇
賞受賞 王羲之賞受賞 小王羲之賞受賞出展など。

古澤侑峯プロフィール

地歌舞古澤流二代目家元。「地歌舞(じうたまい)」と、姫
路城を中心に伝わった「御殿舞(ごてんまい) 松本流」を
修め、古典の発展普及に努めつつ実験的活動を重ね
る。振付作品及び奉納舞(清水寺、伊勢神宮他)、主
催公演(横浜能楽堂や鎌仙会能楽堂他)多数。秋田デ
ザイン会議や大阪花博他に出演、外務省派遣十招聘
公演多数。(カーネギーホール、シンスカッテベルグ電子
音楽祭、ベッキオ宮殿、ベルサイユ・トリアノン宮殿、
マルボルク城、USA桜祭り100年6都市公演、ロス
トック花博、日仏国交160周年公演)グリーンリボン
賞・大阪芸術祭賞・京都芸術賞受賞。「源氏舞五十
四帖」を九年かけて2008年に完成。2023年バ
リ・ケルン公演・セミナー・ワークショップ開催。